

(別紙様式2号 別添)

都道府県内における推進事業取組実施状況一覧表(経営力の強化)

取組名	事業実施主体名	計画策定時	事業実施後(目標年度)		目標(平成25年度)		事業費(円)	負担区分(円)				目標達成状況 B/A×100	事業主体等による評価結果	都道府県による点検評価結果(所見)
		被災前 22年度	実績値	事業実績	目標値	具体的な事業内容(計画)		交付金	都道府県費	市町村費	その他			
高生産性農業用機械施設の導入	陸前高田ふれあいハウス組合	—	新規作物の導入 1経営体	パイプハウス設備一式(パイプハウス9棟分)	新規作物の導入 1経営体	パイプハウス設備一式(パイプハウス9棟分)	6,030,662	3,015,000	1,005,000	1,340,000	670,662	100%	パイプハウスの導入により、営農再開が可能となると同時に、新規作物の導入により花き及び野菜等の種類を増やすことができた。	営農再開をすることができ、成果目標を達成した。今後は、関係機関・団体と連携し、地域における営農活動の発展を支援していく。
高生産性農業用機械施設の導入	有限会社アグリランド高田	—	新規作物の導入 1経営体	パイプハウス設備一式(パイプハウス9棟、アメゾウ君(パイプハウスサイド雨除け装置)一式、ハンディカーテン3棟、点滴灌水システム一式) トラクター1台(附帯装置共)	新規作物の導入 1経営体	パイプハウス設備一式(パイプハウス9棟、アメゾウ君(パイプハウスサイド雨除け装置)一式、ハンディカーテン3棟、点滴灌水システム一式) トラクター1台(附帯装置共)	24,518,570	12,259,000	4,086,000	5,448,000	2,725,570	100%	パイプハウス及び農業機械の導入により、トマト及び野菜については新品種の導入、苺については新しい作型を導入することができた。また、新しい作型の導入により作業の効率化が図られた。	営農再開をすることができ、成果目標を達成した。今後は、関係機関・団体と連携し、地域における営農活動の発展を支援していく。
高生産性農業用機械施設の導入	グリーンハートやまだ	—	耕作放棄地の解消 1経営体	鉄骨ハウス1棟(加温型、付帯工事含) トラクター1台 パイプハウス3棟(加温型1棟、無加温型2棟、付帯工事含)	耕作放棄地の解消 1経営体	鉄骨ハウス1棟(加温型、付帯工事含) トラクター1台 パイプハウス3棟(加温型1棟、無加温型2棟、付帯工事含)	25,712,746	12,856,000	4,285,000	4,285,500	4,286,246	100%	震災で農業施設、農業機械等を流失したが、本事業により被災前と同様に施設野菜・花き経営を再開したほか、不作付地の活用による露地野菜の作付けに取組み経営規模の拡大を図った。	営農再開をすることができ、成果目標を達成した。今後は、関係機関・団体と連携し、地域における営農活動の発展を支援していく。
—	—	—	—	—	—	—	56,261,978	28,130,000	9,376,000	11,073,500	7,682,478	—	—	—

(注) 1 別紙様式1号の別添1に準じて作成すること。

2 「都道府県による点検評価結果(所見)」には、都道府県としての事業実施主体ごとの目標達成状況に関する評価を記載するとともに、目標未達成の場合には改善措置の指導の必要の有無を含めた今後の改善指導方策を記載する。